

「病棟口腔ケア依頼患者の実態調査」について

加古川中央市民病院 口腔管理室では、現在、口腔ケア依頼のあった入院患者さんを対象に表題の研究を実施しております。その詳細は下記の通りです。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

[研究概要及び利用目的]

口腔内環境の悪化が、治療の成否や生命予後、生活の質にかかわるため、入院後、病棟で対応困難な患者さんの口腔ケアに歯科衛生士が早期に介入し、誤嚥性肺炎や口腔機能の低下予防を行うことが望ましいとされています。厚生労働省で定められている簡易口腔アセスメントだけでなく、リスクの高い要素をより詳細に調査し、それを明確にすることにより、適切な口腔ケアの提供や早期介入につなげられると考えます。

[研究期間]

研究期間：加古川中央市民病院長承認日 ～ 西暦 2025年1月31日

[取り扱うデータおよび試料・情報の項目]

2024年1月1日2024年12月31日の間に加古川中央市民病院に入院中、歯科口腔外科において往診口腔管理を受けられた患者さんの診療録より下記の情報を取得いたします。

基本情報：年齢、性別、診療科、病名、既往歴、入院してから口腔ケア依頼までの期間、歯科衛生士による当科口腔アセスメントの評価点数

[個人情報保護の方法]

プライバシーの保護に配慮するため、患者さんの試料や情報は直ちに識別することができないよう、研究対象者識別番号リストを作成して加古川中央市民病院の1回口腔管理室の鍵のかかる保管庫で管理します。

研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。この研究に参加していただいた患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

[試料・情報等の保存・管理責任者]

加古川中央市民病院 歯科口腔外科 責任者氏名：橋 進彰

[データおよび試料提供による利益・不利益]

利益：通常診療の情報を用いており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。

不利益：診療録からのデータのみ利用するため特にありません。

[登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて]

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重

に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から参加拒否または同意撤回の申し出があった場合には、その患者さんに関するデータはすみやかに廃棄します。

[研究成果の公表について]

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定される情報は公表いたしません。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

いつでも可能です。患者さんのデータを用いられたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。取りやめの申し出を受けた場合、それ以降患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかし、同意を取り消した時点ですでに研究成果が論文などで公表されていた場合は廃棄できませんのでご了承ください。

[問い合わせ窓口]

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 口腔管理室
研究責任者名 田村 昌代
連絡先：079-451-5500